

令和5年度 第62回 東京都中学校総合体育大会
一般財団法人東京都スキー連盟公認
第36回 東京都中学校スキー大会
第61回 全国中学校スキー大会（アルペン）東京都予選会

実施要項

主催：東京都教育委員会 東京都中学校体育連盟
主管：東京都中学校体育連盟スキー専門部
協力：一般財団法人東京都スキー連盟 山ノ内町教育委員会
後援：よませ温泉スキー場 夜間瀬旅館組合 北志賀スキースクール

1. 会場・日程

- (1) 会場：長野県 山ノ内町 Mt. KOSHA よませ温泉スキー場
(2) 本部：ホテル 明幸
〒381-0405 長野県下高井郡山ノ内町大字夜間瀬 7078
TEL 0269-33-1171 FAX 0269-33-1177
日程：令和6年1月4日（木）
15：00 監督会議（ホテルカスケード・体育館）
1月5日（金）
回 転 競 技 競技終了後表彰式
1月6日（土）
大回転 競 技 競技終了後表彰式

2. 競技方法・競技規則

- (1) 全日本スキー連盟競技規則に準じて実施するが、本競技会のための特別ルールを設ける場合がある。
(2) 競技種目は回転競技(SL)と大回転競技(GSL)とする。
(3) 出発順は、女子→男子のビブス順とし、各競技とも2回の合計タイムで順位を決定する。各競技とも2回目は1回目のタイムにより出場を制限する場合がある。
(4) 種目別、男女別に1位から8位まで表彰する。
(5) 学校対抗の得点基準表により、総合1位から3位まで表彰する。
(6) 2023/2024 シーズン SAT 競技者登録をしている選手は SAT ポイントの対象レースとなる。
(7) 大回転競技は1回目をポイントレースとし、2回目は順位決めレースとする。
(8) 回転競技・大回転競技ともに、定められた用具を使用しなければならない。
(9) 出場者は東京都中学校体育連盟スキー部に加盟した学校・地域スポーツ団体等に所属し、中学校長・代表者の出場許可を得て、申込期間に手続きすること。
(10) 大会期間中、監督の同行があること。
(11) 止むを得ず監督が当該校の教員や地域スポーツ団体のチーム関係者等でない場合は、保護者の引率があること。
(12) 出場選手は、賠償責任保険に加入していること。
(13) 前年度全国大会で10位以内に入った選手は、当該年度の全国大会で特別グループのシード権を獲得しているため、東京都予選会に出場した段階で、結果に関わらず全国大会に出場することができる。

3. 参加資格

- (1) 東京都体育連盟実施要項に準ずる。
(2) 申込時から全国大会終了までの期間、東京都の中学校に在籍していること。

4. 全国大会代表選手（予定）

- (1) 大回転競技 男子 8名（特シード1名＋上位7名） 女子 5名
(2) 回転競技 男子 4名 女子 5名

全国大会出場を辞退する選手は12/20までに辞退届（様式自由）をスキー部長（清瀬第五中・堀内）に提出すること。

5. 申込方法

e-mail および郵送にて大会申込を受付けます。

大会受付期間：令和5年11月2日（木）～11月10日（金）18:00（e-mail）

各校代表顧問または地域スポーツ団体等宛に大会申込用 Excel ファイルをお送りします。

申込手順は以下の通りです。

- (1) 大会申込用 Excel ファイルに必要事項を入力する。
- (2) 大会申込用 Excel ファイルを用いて、①送付用データを作成し ②申込一覧表を印刷する。
- (3) 大会参加費を各校で一括して③下記口座に入金する。

1人1種目 5,000円（参加費700円＋大会運営費4,300円）

振込先：みずほ銀行 神谷町支店
普通口座 2286569
東京都中学校体育連盟スキー部 代表 石塚誠
振込人名義：[学校コード3桁]＋学校名（例）045 メイセイ

- (4) ①送付用データおよび③大会参加費振込明細の画像を e-mail にて送付する。

送付先：ctrski.tokyo@gmail.com（担当：成蹊中学校）

- (5) ②申込一覧表を郵送する。（11月10日当日消印有効）

やむを得ず当該校教員でない方に監督を依頼する場合は、所定の手続き（→ 参照 5. 監督者を依頼する場合について）を済ませた上で、『東京都中学校体育大会監督依頼報告書』を併せて郵送すること。

郵送先：〒204-0012 東京都清瀬市中清戸 3-258-1
清瀬第五中学校
東京都中体連スキー部部長 堀内雅之

《申込一覧表について》

- ① 校長公印・地域スポーツ団体代表者の印は全項目の記入を完了した後に押印し、コピーを各団体で保管すること。
- ② 顧問・代表者氏名欄、監督氏名欄、引率者氏名欄には、すべて記入と押印が必要である。特に、監督者が当該校の教員でも校長でもない場合、依頼監督者に押印してもらった上で郵送すること。
- ③ 申込一覧表は A4・白・普通紙に印刷すること。申込人数が10名を超える場合には、2枚目以降に No. を11から連番で記入し、選手欄のみ記入すること。2枚目以降の集計欄は使用せず、1枚目の集計欄にまとめて集計すること。
- ④ その他、必要事項に不備があるものは受け付けない。

《競技役員の委嘱について》

本大会は、各中学校の監督および引率の先生方・地域スポーツ団体代表者等による競技役員としてのご協力の上に成立しています。各団体1名以上は競技役員にご協力していただきますよう、よろしくお願い致します。大会申込用 Excel ファイルに、ご協力いただける方のお名前をご記入してください。

なお、競技役員には傷害保険をお掛けいたしますので、必要事項のご入力を併せてお願いいたします。

5. 監督者を依頼する場合について

大会における監督は東京都中学校体育大会監督・引率規定を参照する。

(1) 書類

- ①「東京都中学校体育大会監督依頼書（様式－3）」
- ②「東京都中学校体育大会監督依頼報告書（様式－4）」
- ③「申込一覧表」の監督氏名の欄にも依頼監督者の押印が必要。

(2) 作成

- ① 下記書類を作成する。（すべて学校長押印が必要）
「様式－3」 1部
「様式－4」 3部（うち2部はコピーしたもので可）
「申込一覧表」 1部
- ②「様式－3」は監督を依頼する方が所属する方へ提出する。
「申込一覧表」の監督氏名欄に押印が必要であり、大会申込の事前に依頼する必要がある。

(3) 提出先

「様式－4」の提出先

- ① 東京都中学校体育連盟 本部事務局
〒113-0033 文京区本郷 1-3-3 東京都教職員研修センター409 室 TEL 03-5615-9517
- ② 東京都中学校体育連盟 スキー部事務局（原本を郵送する）
〒204-0012 清瀬市中清戸 3-258-1
清瀬第五中学校
東京都中体連スキー部部長 堀内雅之

③学校保管用

*①・②とも郵送にて提出すること。(11月10日(金)当日消印有効)

6. その他

- (1) 大会中は事故に対して応急処置のみとし、一切の責任は負えないので事故には十分注意すること。
- (2) 本大会が中止になった場合には、SAT ポイント・SAJ ポイントを参考に全国大会代表選手を選考する。なお、費用は必要経費を除いて学校宛返金する。
- (3) 全国大会代表選手の所属する監督は、後日開催される監督会議に必ず出席すること。必要な書類は表彰式終了後、該当生徒へ配布する。

令和5年度 東京都中学校体育大会実施要項（抜粋）

1 目 的

東京都中学校体育大会は、中学校教育の一環として生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、体力・技能の向上とスポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健康な生徒を育成する。また、スポーツの交流を通じて各学校間の親睦を図り、生涯スポーツの基礎づくりに寄与する。

2 大会の運営

(1) 運営に関する基本事項は、東京都中学校体育連盟が決定する。

(2) 大会運営は東京都中学校体育連盟競技専門部によって行われる。

東京都中学校総合体育大会については、東京都教育委員会・東京都中学校体育連盟が主催する。

(4) 競技の運営は、全国中学校体育大会、関東中学校体育大会基準に準ずる。

7 参加資格

(1) 東京都中学校体育連盟本部加盟、各競技専門部登録の中学校に在籍している者。

中高一貫教育及び小中一貫教育を行う学校の生徒は、中学部入学（小学校入学後7年目）から3年間の中等課程に在籍している者とする。

(2) 本実施要項及び各競技各競技専門部別各大会競技実施要項により東京都中学校（種目別）体育大会の参加資格を得た者。

(3) 同一年度・同一大会の大会参加は、全競技を通じて一人1競技のみとする。

(4) 参加資格の特例

◎ 学校教育法134条の各種学校在籍生徒

① 学校教育法134条の各学校に在学し、本実施要項・各競技専門部各大会実施要項により、東京都中学校体育大会参加資格を得た者。

② 参加を希望する学校は、以下の条件を具備する。

ア 東京都中学校体育大会の参加を認める条件

- a 東京都中学校体育連盟に加盟している。ただし、連携校がある場合は、それぞれの学校が別団体として加盟する。
- b 東京都中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重する。
- c 生徒の学齢・修業年限が中学校と一致し、単独の学校で構成されている。
- f 予選会を含むすべての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力する。

イ 東京都中学校体育大会に参加した場合に守るべき条件

- a 東京都中学校体育大会実施要項・競技専門部要項及び規則を遵守するとともに、大会の円滑な運営に協力する。
- b 大会参加にあたっては、校長・教員・部活動指導員が引率するとともに、万一の事故発生にあたっては、当該校の校長が責任を負うものとする。また事故等の発生に備え、傷害保険等に加入するなど、万全の事故対策をとる。
- c 大会参加に要する費用については、当該校が応分の負担をする。

◎ 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）に所属する中学生

① 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）に所属しており、本実施要項・各競技専門部各大会競技

実施要項により、東京都中学校体育大会参加資格を得た者。

② 参加を希望する地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）は、以下の条件を具備する。

ア 東京都中学校体育大会の参加を認める条件

- a 東京都中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重する。
- b 生徒の学齢・修業年限が中学校と一致している単独の団体で構成されている。
- c 東京都中学校体育連盟各支部・各ブロック予選会から出場が認められ（都大会から参加の競技を除く。）、都大会への出場条件が満たされている。
- d 活動が日常的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに適切に行われている。
- e 『学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン』の「Ⅱ 新たな地域クラブ活動」を遵守している。
- f 当該競技を管轄する中央競技団体もしくは東京都競技団体に登録されている。
かつ同じ内容で東京都中学校体育連盟に加盟、当該競技専門部に登録している。
- g 予選会を含むすべての大会において競技役員や審判など運営上必要な事項に協力する。
- h 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）で参加する生徒は、在籍中学校及び各種学校での参加は認めない。その逆も同様である。

イ 東京都中学校体育大会に参加した場合に守るべき条件

- a 東京都中学校体育大会実施要項・競技専門部要項及び規則を遵守するとともに大会の円滑な運営に協力する。
- b 大会参加にあたっては、代表者・指導者が引率するとともに、万一の事故発生にあたっては代表者が責任を負うものとする。また、事故等の発生に備え、傷害保険等に加入するなど、万全の事故対策をとる。
- c 大会参加に要する費用については、当該地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）が応分の負担をする。
- d 団体競技等への参加は、1 団体 1 チームのみとする。

(5) 参加を認めない場合

東京都中学校体育連盟加盟申請、競技専門部登録申請、東京都中学校体育大会参加申込に際して、虚偽の内容が判明した場合は参加を認めない。

8 監督・引率規程

- (1) 参加生徒の監督・引率は、出場校の校長・教員・部活動指導員とする。地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）は代表者・指導者とする。部活動指導員が引率・監督を務める場合には、所定の「部活動指導員確認書（校長承認書）」に必要事項を記入し、大会事務局に参加申込時に提出する。なお、部活動指導員は拠点校方式チームを除いて他校の引率者にはなれない。

- ① 小中一貫教育を行う学校において、都教委より小中兼務の発令を受けている小学校教員は、中学校の教員と考える。
- ② ここでいう教員とは公立学校の教諭・再任用教諭、私立学校教員のことである。

(2) 監督・引率者の特例

東京都中学校体育大会の生徒参加について、日常指導している校長・教員・部活動指導員又は代表者・指導者が引率できず、校長又は代表者がやむを得ないと判断した場合に限り、次に示す「監督・引率細則」により、校長又は代表者が承認した者の引率による参加を認める。

ただし、細則による規程は、東京都中学校体育連盟が主催する大会に適用する。

<<監督・引率細則>>

本細則が適用されるのは、学校又は地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の事情により、日常指導している校長・教員・部活動指導員又は代表者・指導者が引率できず、校長又は代表者がやむを得ないと判断した場合に限るもので、安易に校長・教員・部活動指導員又は代表者・指導者以外の引率を認めるものではない。また、合同チームの代表顧問による引率には適用しない。

(1) 引率者は、次の中から校長又は代表者が認めた者とする。

◎ 学校の場合

- ① 当該校の部活動を指導している外部指導者（IDカードを提示する。）
- ② 当該校の学校職員（個人種目のみ）
- ③ 当該生徒の保護者（個人種目のみ）

◎ 地域スポーツ団体等の場合

- ① 当該団体の職員（個人種目のみ）
- ② 当該生徒の保護者（個人種目のみ）

※ 個人種目は次の13種目である。

- | | | | | |
|--------|----------|----------|------|-------|
| ① 陸上競技 | ② 体操 | ③ ソフトテニス | ④ 卓球 | ⑤ 柔道 |
| ⑥ 剣道 | ⑦ バドミントン | ⑧ 水泳 | ⑨ 相撲 | ⑩ 新体操 |
| ⑪ スキー | ⑫ スケート | ⑬ テニス | | |

(2) 校長・教員・部活動指導員又は代表者・指導者以外の引率者には、監督の資格を認めない。ただし、学校においては、合同チームの代表監督を除いて、校長が承認した外部指導者の監督資格を認める。

(3) 学校において、校長が認めた学校職員または保護者が引率する場合（個人種目のみ）は、（中略）

東京都中学校体育連盟当該競技専門部役員等に監督依頼することができる。

この場合の監督の任務は、会場における監督者会議への代理出席とその内容の伝達及び抗議に関わること（大会出場中の安全管理も含む。）のみとする。

※ 監督依頼の手続きについては、次のとおりとする。

- ① 校長が「監督依頼書」を1部作成し、監督を依頼する。
- ② 監督依頼書が受理されたら、校長は「監督依頼報告書」を3部作成（うち2部はコピー可）し、原本を競技専門部長、コピー1部を都中体連事務局に送付し、コピー1部を学校で保管する。

(4) 大会に出場するための責任は学校又は地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）にある。したがって、その手続き（大会参加に必要な書類の記入及び提出、引率者・生徒への指導等）は校長又は代表者が行う。

(5) 引率者・監督として相応しくないと大会本部が判断した場合、退場を命じチーム・選手は失格となることもある。

(6) 引率上の留意点・大会会場における留意点

① 引率上の留意点等

ア 引率時は、公の交通機関を利用する。

イ 引率上の責任は引率者にあるので、引率者・生徒共に任意の傷害保険等に加入する。加入手続きは保護者が行い、費用についても保護者負担とする。

ウ 引率に係る費用は、保護者が負担する。

- エ 生徒の服装・持ち物等については、各学校・各競技専門部のきまりに従う。
- オ 大会の結果と帰校報告又は帰宅報告を、当日中に顧問・指導者等各学校・地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）から指示された者に行う。
- カ 宿泊する場合は、学校・地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）（大会本部）より指示された宿舎とする。
- キ その他、引率に必要な事項を指導する。

② 大会会場における留意点等

- ア 大会要項を遵守し、責任ある行動をとる。
- イ 各競技会場の使用上のきまりに従う。
- ウ 打合せ会等に出席し大会運営に協力する。
- エ ゴミ等は持ち帰りを原則とするが、会場使用規程に従う。
- オ 抗議及び問い合わせは校長が依頼した監督に連絡を取る。

(7) 部活動指導員の規程

部活動指導員とは、学校教育法施行規則の一部を改正する省令の施行について（通知）（平成 29 年 3 月 14 日付け 28 ス庁 704 号）により、学校教育法施行規則 78 条の 2 に示されているものとする。

(8) 外部指導者の規程

- ① 外部指導者とは、当該校長が、人格、指導面において優れていると認めた 20 歳以上の成人（20 歳未満の大学生は外部指導者として認めるが、監督資格は認めない。）であり、学校の教育方針に基づき、顧問教員の指導計画に従い、日頃から指導にあたっており、公式試合の遂行ができる者のことをいう。また、事前に校長との間で、外部指導者として契約が文書でなされていること。
- ② 申請にあたっては、大会ごとの申し込み用紙の外部指導者欄に記入すること。
- ③ 外部指導者の身分保障については、当該校が責任を負うものとする。
- ④ 規則違反、不適切な言動等があったときは、不適切者として会長又は競技専門部長から当該校の校長に連絡し、資格を取り消す。
- ⑤ 常勤の教職員は、外部指導者として登録できない。
- ⑥ この規程以外のことは、各競技専門部の規程及び大会要項のとおりとする。

(9) その他

- ① 引率上の細目については、各競技専門部において別に定めることがある。

- (3) 東京都中学校体育連盟が主催する本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者または学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとしている。校長又は代表者はこの点を確認して大会申込書を作成する。なお、外部の指導者は校長又は代表者から暴力等に関する指導処置を受けていないこととする。

9 災害等対応

(1) 目的

東京都中学校体育連盟主催行事（体育大会、研究大会等）の開催にあたり、自然災害、緊急事態（熱中症、重大事故、食中毒、感染症等）等、参加者（選手・監督、役員、観戦者）の安全、または行事の開催や運営に支障が生じた場合（予想される場合も含む）、参加者の安全を確保するとともに適切な対応を図る。

(2) 基本方針

- ① 行事の実施に際しては、参加者の安全を最優先し、日程の消化や体育大会における順位の決定等においては柔軟に対応する。
- ② 災害への対応は、行事の運営責任者のみの判断に頼らず、教育委員会等の行政、警察、消防、保健所等の外部機関への働きかけを積極的に行う。

(3) 具体的な対応

① 対策本部の設置及び指示・連絡系統

ア 対策本部は東京都中学校体育連盟事務局に置くことを原則とする。

(4) 報告

次の各項目のうち、該当する事項について書面をもって報告することとする。行事名、発生日時、発生場所、発生状況（被害状況）、対象者（被害者）、対処内容、その他必要事項。

(5) 状況対応

① 自然災害

ア 地震や大型の台風などの大規模な自然災害に関しては、東京都中学校体育連盟に対策本部を設置し、東京都の災害対策本部から発令される情報などを収集し、参加者の安全を最優先とした対応を図る。

なお、参加者の安全については、行事の期間中だけでなく、往復の移動中も考慮する。

イ 通常の自然災害に関しては、対策本部や関係諸機関からの指導・助言を仰ぎ対応を図る。

なお、参加者の安全については、行事の期間中だけでなく、往復の移動中も考慮する。

ウ 落雷に関しては現場に於ける迅速な対応が求められるので、競技専門部長の判断により下記に示した内容により対応することとする。

a 事前に天気予報や落雷情報等を確認することや、万が一の場合に備えて避難場所を確認しておくなど、落雷に対し適切に対策を講じること。

b 落雷に対する安全対策に関する科学的知見（日本大気電気学会編「雷から身を守るには一安全対策Q&A—改訂版」〈平成13年5月1日発行〉より）によれば、屋外での体育活動をはじめとする教育活動においては、雷雲が立ち込めたり、雷鳴が聞こえたりするなど落雷の予兆があった場合、躊躇することなく速やかに活動を中止し、危険性がなくなると判断されるまで、安全な場所に避難すること。

② 重大事故

ア 死亡、重体・重傷に結びつく事故が発生した場合は、必要に応じ応急処置を実施するとともに、速やかに医療機関へ搬送する手配を行う。また、状況に応じ警察への連絡を行う。

イ 体育大会の開催に際しては、医師や看護師、養護教諭などを配置するとともに、競技役員が応急処置に対応できるよう講習会に参加するなど、事前の準備を種目専門部において実施する。

③ 食中毒（ノロウイルスを含む。）

ア 発症及び発症の疑いがある場合は、直ちに医療機関に搬送する。

イ 医療機関、保健所などの指導・助言を受け対応を図る。特に、所属校などが発生者と同じ参加者の場合は、経過を十分に把握する。

④ 熱中症の事故の対応について

ア 熱中症は未然に防止できることや、生徒の健康や生命に甚大な影響を与えることを、学校及び指導者が十分に認識した上で指導に当たること。

イ 生徒の健康管理を適宜適切に行い、一人一人の状況に応じて必要な対策を個人に講じるとともに、

プリント等を活用して生徒・保護者にも繰り返して注意を喚起すること。

ウ 各学校においては、部活動をはじめとする教育活動全般において、天候・気温、活動内容・場所等の状況により、無理に活動せず自粛するなどの適切な判断をすること。

エ 活動する場所においては、活動量・内容・時間・場所等を変更するなど柔軟に対応するとともに、水分補給や休憩を励行し、適切に対策を講じること。

⑤ インフルエンザ（ノロウイルスを含む）・新型コロナウイルス感染症等の対応について

ア 予防対策の徹底

- a 参加生徒の健康チェックを細かく実施する。特に、「健康観察（咳・体調不良等風邪様症状）」「検温」を入念に行い記録を取る。
- b 参加生徒及び大会関係者の「手洗い・うがいの励行」「マスク着用の推進」「咳エチケットの徹底」「ティッシュ等のゴミの管理や処理など環境整備の徹底」をさせる。また、バランスの良い食事、十分な休養、規則正しい生活等、一層の健康管理に努めさせる。さらに、流行の落ち着いている時期にインフルエンザワクチンの接種を受けさせる。
- c 大会前に感染の疑いがある場合や体調がすぐれない場合は、「休養」を優先させる。
- d 会場への移動や会場内においても、感染予防を心がけるようにさせる。
- e ノロウイルス等の心配もあるので、併せて同様の配慮・対応をする。

イ 受診及び対応・報告の徹底

- a 大会期間中に参加生徒及び保護者・大会関係者に発熱（37.5度以上）やインフルエンザ・新型コロナウイルス感染症様症状がみられた場合には、速やかに医療機関で受診し、医師の指示に従うようにする。
- b 支部・ブロック等各競技の責任者は、インフルエンザや新型コロナウイルスに感染した生徒・大会関係者等が発生した場合は、各競技専門部長に報告するよう徹底を図る。報告を受けた競技専門部長は、速やかに「大会本部：東京都中学校体育連盟事務局」または「理事長」に報告する。

ウ 大会参加確認事項

a 感染者・発病者について

大会前に感染している生徒が判明した場合は、当該生徒の各大会への参加は自粛させる。

b 濃厚接触者（感染の恐れがある生徒を含む。）について

当該生徒の状況を正確に把握するために、チーム全体の健康観察を迅速かつ的確に実施し、得られた情報を踏まえ医療機関の指導・指示を受け、大会参加については参加各校の校長の判断に委ねる。ただし、決して無理な参加をさせないように配慮する。また、症状が出た場合には、速やかに受診、報告をする。

c 学校閉鎖・学級閉鎖のある場合について

当該チーム・生徒の状況を正確に把握するために、チーム全体の健康観察を迅速かつ的確に実施し、得られた情報を踏まえ医療機関の指導・指示を受け、大会参加については参加各校の校長の判断に委ねる。ただし、決して無理な参加をさせないように配慮する。また、症状が出た場合には、速やかに受診、報告をする。

※ 大会会場が二次感染拡大の場にならないよう、校長の適切な判断をお願いしたい。

エ その他

- a 各会場において参加生徒の健康状態に留意し、健康管理に十分配慮した大会運営を進める。
- b 各会場における開会式等において、参加生徒・応援保護者等に感染予防の取組について理解・協力を求める。
- c 各会場におけるゴミ箱の管理やトイレ・洗面所等の環境衛生にも十分な配慮をする。

(6) その他

- ① 報道機関等への対応は、対策本部の担当者に一本化する。
- ② 体育大会において災害等により日程が消化できない場合に備え、順位の決定や全国大会への出場権決定方法を、競技専門部において予め決定しておく。

申 込 一 覧 表

申込期間 令和5年11月2日～11月10日

大 会 名
第62回東京都中学校総合体育大会 第36回東京都V学校スキー大会 東京都予選会 第61回全国中学校スキー大会（アルペン）東京都予選会

学校名			校長 氏 名	公印
学 校 所在地	〒 -			
	電 話	-	-	F A X - -
顧 問 氏 名	印	顧 問 携 帯	-	-

監 督 氏 名	印	監督の資格について、該当項目を○で囲む		監 督 携 帯	- -
		校長 副校長 教員 部活動指導員 外部指導員			
監 督 所 属 学校名	中 学 校		部活動指導員 確認書記載の 任 命 者	↓ 監督の資格が部活動指導員の場合、任命者を記入してください。	

引率者 氏 名	印	監督が引率者でない場合、該当項目を○で囲む		引率者 携 帯	- -
		学校職員 保 護 者			

No.	選 手 氏 名	性 別	学 年	申込種目(○×)		賠 償 責 任 保 険		個人情報
				SL	GSL	会 社 名	証 券 番 号	

※右の「個人情報」はプログラム等に氏名を記載しますので、記載を希望しない生徒の欄に×を記入してください。

	SL	GSL	
男			人
女			人
合計人数			人
合計金額			円

東京都中学校体育大会監督依頼報告書	有	無
-------------------	---	---

外部指導者承認書	有	無
----------	---	---

総合計金額	円
-------	---

本申込書に関する個人情報は、本連盟の行事以外には使用いたしません。

大会プログラム申込冊数	冊	× 1,000	合計	円
-------------	---	---------	----	---

※プログラムは各校1部配布します。それ以外に必要な冊数を注文してください。

引率者氏名	長野 三郎	<div> <div>長野</div> </div>	監督が引率者でない場合、該当項目を○で囲む	引率者携帯	090-0000-0000
			学校職員 <u>保護者</u>		

※右の「個人情報」はプログラム等に氏名を記載しますので、記載を希望しない生徒の欄に×を記入してください。

東京都中学校体育大会監督依頼報告書	有	無
外部指導者承認書	有	無
総合計金額	20,000	

本申込書に関する個人情報、本連盟の行事以外には使用いたしません。

※プログラムは各校1部配布します。それ以外に必要な冊数を注文してください。

申 込 一 覧 表

申込期間 令和5年11月2日～11月10日

大 会 名
第62回東京都中学校総合体育大会 第36回東京都V学校スキー大会 東京都予選会 第61回全国中学校スキー大会（アルペン）東京都予選会

チーム名			
チーム所在地	〒 -		
代表者氏名	印	代表者携帯	電話 - - FAX - -

監督氏名	印	監督携帯	- -
------	---	------	-----

引率者氏名	印	引率者携帯	- -
-------	---	-------	-----

No.	選手氏名 / 学校名	性別	学年	申込種目(○×)		賠償責任保険		個人情報
				SL	GSL	会社名	証券番号	

※右の「個人情報」はプログラム等に氏名を記載しますので、記載を希望しない生徒の欄に×を記入してください。

	SL	GSL	
男			人
女			人
合計人数			人
合計金額			円

総合計金額	円
-------	---

本申込書に関する個人情報は、本連盟の行事以外には使用いたしません。

大会プログラム申込冊数	冊	× 1,000	合計	円
-------------	---	---------	----	---

※プログラムは各チーム1部配布します。それ以外に必要な冊数を注文してください。

学校名 _____

様

(お願いする学校)

学校名 _____

校長名 _____ 印

所在地 〒 _____

T E L _____

F A X _____

東京都中学校体育大会監督依頼書

次の生徒が東京都中学校体育大会の出場選手となりましたが、本校の事情によりあなたを監督者としてご依頼申し上げます。

記

大 会	第 62 回 東京都中学校総合体育大会 第 36 回 東京都中学校スキー大会 第 61 回 全国中学校スキー大会（アルペン）東京都予選会		
参 加 生 徒 名		参加種目	SL・GSL
引 率 者 氏 名	① 学校職員 ② 保護者		
住所・連絡先	〒 _____ T E L _____		

※ 変更があった場合は、再提出をします。

中発第 号
年 月 日

東京都中学校体育連盟会長 様

学校名 _____
校長氏名 _____ 印
所在地 〒 _____

TEL _____
Fax _____

東京都中学校体育大会監督依頼報告書

東京都中学校体育大会に出場することになりました。本校の事情により、次の者に監督を依頼いたしましたので報告いたします。

なお、引率者・生徒とも傷害保険に加入しています。

記

大会名	第 62 回 東京都中学校総合体育大会 第 36 回 東京都中学校スキー大会 第 61 回 全国中学校スキー大会（アルペン）東京都予選会	
依頼監督者氏名	(校長・副校長・教諭)	
依頼監督所属校	中学校	
所在地・TEL	〒	TEL
参加生徒名		参加種目 SL・GSL
引率者名	学校職員・保護者	
住所・TEL	〒	TEL

※依頼監督者名…依頼される人（依頼する方でない）

※３部作成 原本…各競技専門部長へ提出 コピー…１部を東京中体連事務局へ提出・１部各校保管

第 62 回 東京都中学校総合体育大会
第 36 回 東京都中学校スキー大会
第 61 回 全国中学校スキー大会（アルペン）東京都予選会
競技委員会委員長(部長) 様

学校名 _____
校長氏名 _____ 公印
所在地・〒 _____
TEL _____
FAX _____

部活動指導員確認書（ スキー部 ）

第 62 回東京都中学校総合体育大会・第 36 回東京都中学校スキー大会・第 61 回全国中学校スキー大会（アルペン）東京都予選会出場に際して、本校は下記の者を部活動指導員として承認しました。

1 部活動指導員

(ふりがな) 氏 名			
性 別	男 ・ 女	年 齢	歳
任 命 者			
スキー部独自の付帯事項	競技歴(競技資格等)		

※任命者の記入例……「●●区教育委員会，■■市教育委員会，学校法人▲▲学園」等

※教育委員会任命書または学校法人辞令書等のコピーを添付してください。

※各校で写しを必ず保管してください。

※この確認書は令和 5 年 11 月末日必着で，スキー部事務局（清瀬第五中学校）まで郵送してください。

送付先 清瀬市立清瀬第五中学校 校長 堀内 雅之
住所 〒204-0012 東京都清瀬市中清戸 3-258-1
電話番号 042 (492) 6315